

引き裂かれた生命 目次

はじめに 1

第一章 人間の生命の三つの本性

- 1 生命の意味 3
- 2 引き裂かれた本性 4
- 3 生命の三つの本性 7
- 4 生命圏のネットワーク 9
- 5 自己利益の事実 11

第二章 連なりの本性

- 1 自己と自然との一体化 15
- 2 生命の平等視 18
- 3 自然への畏敬 20
- 4 エコロジィと全体主義 21

第三章 自己利益の本性(1)

- 1 生命の本性はどこにあるか 25
- 2 自己防衛と自己生存 26
- 3 苦痛の除去と快適さの追求 28

- 4 個人としての自己と集団としての自己 30
- 5 自己の範囲 32
- 6 連なりの本性と自己利益の本性の違い 35

第四章 自己利益の本性(2)

- 1 なぜアイデンティファイするのか 38
- 2 自己拡大のもつ逆説 40
- 3 差別と共犯の論理 41
- 4 暴力という装置 44

第五章 ささえの本性(1)

- 1 ささえの本性 48
- 2 利他的行動 49
- 3 援助行動と自己利益の衝突 50
- 4 自己犠牲のふたつの面 52
- 5 「利己的な遺伝子」論の不毛 54

第六章 ささえの本性(2)

- 1 ささえの本性の強さと弱さ 57
- 2 ささえの本性の弱さをどう克服するか 59

- 3 二種類の援助思想ははっきり区別できない 80

第七章 ささえの本性(3)

- 1 「ささえの本性」を再考する 86
- 2 種を生き延びさせるもの 88
- 3 役割分担と組織化 88
- 4 「ささえの本性」が負わされるもの 89
- 5 「全体」への配慮を生み出すもの 72

第八章 ささえの本性(4)

- 1 「パターンリズム」の問題 75
- 2 「正当化されないパターンリズム」の問題 76
- 3 「愛という名の支配」 80

第九章 自然保護と人工妊娠中絶

- 1 三つの本性のそれぞれの矛盾 85
- 2 自然保護と開発をめぐる例 87
- 3 人工妊娠中絶をめぐる例 89

第二十章 三つの本性のあいだの衝突

- 1 どの本性が最優先するか 95
- 2 過酷モードと余裕モードの相剋 96
- 3 何のための自然保護 99

第十一章 引き裂かれた生命のゆくえ

- 1 生命は引き裂かれている 104
- 2 引き裂かれ方を選択する 105
- 3 癒しブームの本当の意味 107
- 4 引き裂かれ 状態をどう生きるか 108
- 5 モデルなき文明のゆくえ 111

あとがき 113

初出一覧 114